

# 道路法面災害対策技術(グラウンドアンカー工法)の普及・実証事業 株式会社エスイー(東京都)

## ベトナム国の開発ニーズ

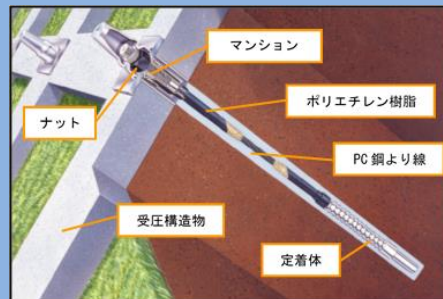
### 「災害対策の脆弱性の克服」

- 一次的な応急復旧のみによる対処が主となり、抜本的な解決策が講じられない
- 経済性に偏重した法面災害対策で急場をしのいでおり、対策後に地すべりが再発する

## 普及・実証事業の内容

- 【実証活動】SEEEアンカー(製品)を用いたパイロット工事
- 【普及活動】ベトナム国におけるグラウンドアンカー工法の技術基準案作成
- 【ビジネス展開活動】市場分析、製品コスト分析、競合他社分析、知的財産保護手法の検討、損益計画等の実施

## 提案企業の技術・製品



### 製品・技術名

<SEEEグラウンドアンカー>

- 国内シェア6割の実績
- ナット定着方式による施工性の向上
- 二重防食構造による高耐久性
- 維持管理を容易にする見えるアンカー適用可能

### 事業概要

相手国実施機関：  
交通運輸省道路総局(DRVN)  
事業期間：  
2017年3月～2019年5月  
事業サイト：  
ハノイ市、クアンニン省

## ベトナム国側に見込まれる成果

- パイロット工事個所の道路法面において地すべり災害リスクを低減
- 技術基準案によりグラウンドアンカー工法の技術移転
- 将来的にベトナム国の自助努力で調査から維持管理まで一貫した地すべり対策を講じる土台が整備

## 日本企業側の成果

### 現状

- 生産拠点である山口工場における雇用創出、地元経済への貢献と大学との連携

### 今後

- ベトナム国でSEEEアンカーの優位性(施工性、維持管理性等)が実証、認知され、グラウンドアンカー工法の技術・製品の普及が促進
- SEEEアンカーのベトナムにおける販売ビジネスが創出
- グローバル人材を活用した雇用創出